

(別紙5)

整理番号 2023P-080

補助事業名 2023年度 検診車・移動診療車の整備 補助事業

補助事業者名 (一社) 釧路市医師会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

老朽化した検診バスでは増加する巡回健診需要に対応が困難になったことから、JKAの補助事業で新たに胃胸部併用X線デジタル検診車を整備することで、広域的な巡回健診活動を支障なく展開し、より高い精度で地域住民や企業職員の健康管理の増進に寄与していくものです。

### (2) 実施内容

胃胸部併用X線デジタル検診車

<https://www.kushiro-ishikai.or.jp/kensin/index.html>



検診バス横面



検診バス後部



胸部撮影台

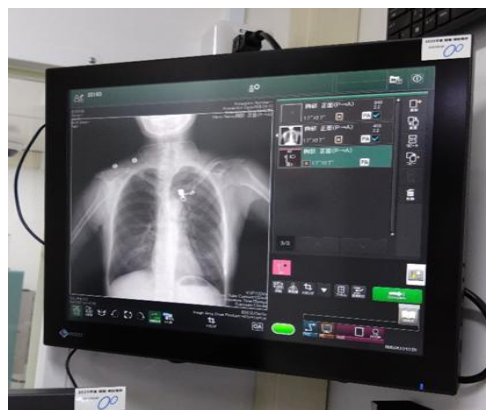


バリウム撮影台

(別紙5)



入口モニター胸部撮影用



操作室モニター胸部撮影用



入口モニターバリウム順番用



操作室モニターバリウム撮影用

## 2 予想される事業実施効果

胃胸部X線デジタル検診車を更新したことにより、個室更衣室の増加や10か国の言語に対応した検診時音声案内が可能となり、受診者のプライバシーへの配慮や外国人受診者の利便性が向上します。また、新しい機器を搭載したことにより精度の高い検診を提供することが可能となり、地域住民や企業従業員の病気早期発見など健康の増進に大きな役割を果たすことが期待できます。

## 3 補助事業に係る成果物

釧路市医師会ホームページ：<https://www.kushiro-ishikai.or.jp/>

釧路市医師会健診センター：<https://www.kushiro-ishikai.or.jp/kensin/>

釧路市健診センター内掲示ポスター

# 新しい検診車が納入されました

2024年4月25日 広報委員会

この度、2023年度の競輪公益資金による補助を受けて、胃胸部併用X線デジタル検診車が納入されました。



この検診車は、近年において増加する外国人労働者の胸部X線撮影に対応すべく、10か国語の音声と文字による案内が可能となっており、今まで以上に安全かつ、安心して検査を受けていただくことができます。



広々とした待合室に更衣室が3室あり  
検診バスで運営することができます。



胸部X線撮影台



胃胸部バリウム検査台

## 記

事業名	2023年度 検診車整備補助事業
事業の内容	胃胸部併用X線デジタル検診車 一式
実施場所	北海道釧路市南町2丁目4 フィッシャー・マンズワープMOO5F 釧路市医師会健診センター
補助金額	32,500,000円
完了年月日	2024年3月29日



釧路市医師会健診センター  
所長 伊藤彰博



事業所への配布文書

 **新しい検診車が納入されました**

この度、2023年度の競輪公益資金による補助を受けて、  
胃胸部併用X線デジタル検診車が納入されました。



この検診車は、近年において増加する外国人労働者の  
胸部X線撮影に対応すべく10か国語の音声と文字による  
案内が可能となっており、今まで以上に安全かつ、  
安心して検査を受けていただくことができます。



広々した待合室に更衣室が3室あり  
検診バスで替えができます。



胸部X線撮影台



胃部バリウム検査台

JKA Social Action  
競輪とオートレースの補助事業



釧路市医師会健診センター  
所長 伊藤彰規

新聞報道

2024年4月8日 釧路新聞



検査を受ける人の数が増え、10カ国語、検査案内を表示する車内のモニター（小倉正雄撮影）

# 新検診車両を導入

## 釧路市医師会検診センター



納贈されたエックス線撮影装置を備えた新しい検診車

### エックス線撮影 10カ国語で音声案内

同センターは釧路管内を中心に根拠十勝管内などを巡回し、昨年は約2万人を受診した。

巡回する検診車2台のうち1台で故障が多発していたため、新車を導入して入れ替えた。費用の約半分は、競輪事業で納贈されたエックス線撮影装置を備えた新しい検診車

新車は事業所で外国語話者の増加を踏まえ、インドネシアやベトナムなど10カ国の言語にも音声案内を行う。エックス線撮影時に「大きく息を吸ってください」と伝え、検査をスムーズに行えるようにする。

新しい検診車の運用は4日始まり、厚岸町ではベトナム人を診察者が受検。同センターの三浦裕子診療技師は「5カ国語のアナウンスは理解しやすいように、スムーズに検査できた」と振り返る。

夜間急病センター前（住吉）で行われた納呈式では、市医師会の柴田会長が「地域住民や会員の方々に検査を受ける際に有効なツール（道具）になる」と職員たちを激励した。（小倉正雄）

釧路市医師会検診センターが新しい検診車1台の運用を始め、7日に納呈式を行った。エックス線撮影装置を装備しており、外国人労働者の増加などを踏まえ、10カ国の言語で撮影時の音声案内を行う。

2024年4月8日 北海道新聞

1 【総合版】 2024年（令和6年）4月8日（月曜日）

# 検診センターの車両更新

## 釧路市医師会 受診機会増加に期待

釧路市医師会（柴田香織 会長）は、同医師会検診センター（市錦町2）に新しく「胃部胸部併用X線シールド検診車」を導入した。7日には夜間急病センター前駐車場で納呈式が行われ、出席者が市民の受診機会の増加に期待を寄せた。

同センターは、同医師会の健康診断実施拠所として1993年から健診事業を開始し、翌94年には巡回検診をスタートさせた。2010年、14年に検診車を導入した。全長約11・25メートル、幅約2メートルの職員検査室を備えている。

14年に導入した検診車の老朽化が目立ち始め、遠方の巡回検診が難しくなってきたことから車両を更新。費用は約887万円で、新費用は887万円で、公益財団法人JICAの補助金3250万円を活用した。全長約11・25メートル、幅約2メートルの職員検査室を備えている。

14年に導入した検診車の老朽化が目立ち始め、遠方の巡回検診が難しくなってきたことから車両を更新。費用は約887万円で、新費用は887万円で、公益財団法人JICAの補助金3250万円を活用した。全長約11・25メートル、幅約2メートルの職員検査室を備えている。



新たに導入した検診車の前で、事業者からレプリカキーを受け取った柴田会長（左）

### 4 事業内容についての問い合わせ先

- 団体名： 一般社団法人 釧路市医師会（クシロシイシカイ）
- 住所： 〒085-0831  
北海道釧路市住吉2丁目12番37号
- 代表者： 会長 柴田香織（カイチョウ シバタカオリ）
- 担当部署： 釧路市医師会健診センター（クシロシイシカイケンシンセンター）
- 担当者名： 参与 青木利夫（サンヨ アオキトシオ）
- 電話番号： 0154-25-4774
- F A X： 0154-25-7989
- E-mail： aoki@kushiro-ishikai.or.jp
- U R L： <http://www.kushiro-ishikai.or.jp>